



自然地震の観測波形からNormal Moveout処理によって得られた、地震断層に平行な記録断面。波形記録は軸上に記された点の水平動成分を用いた。図中の黒丸は用いた地震の震源位置を示す。青矢印の部分に反射波が認められる。赤い点はDD法によって得られた余震分布。☆は本震位置。